

2024 年度
能力強化研修

民間セクター開発

2025 年 2 月 12 日（水）～2 月 14 日（金）

募集要項



募集期間延長しました。×切 2025 年 1/8(水)

独立行政法人 国際協力機構
人事部 開発協力人材室

※当研修は対面での実施を予定しています

はじめに

JICA は、開発途上国における民間セクター開発¹に取り組んでいます。支援内容は政策策定支援など政府の上流部分への協力から、中小零細企業の生産・品質管理能力強化や投資促進・ビジネス環境整備、起業家支援まで多岐にわたっていると同時に、これらは相互に関連しています。そのため、現場で民間セクター開発を実施する際は、産業や中小零細企業を取り巻く環境全体を俯瞰した上で、各国のニーズに適合した課題を抽出し、支援のアプローチをデザインした上で、支援効果を確認しつつ柔軟に取り組みを行っていくことが求められています。

本コースは、今後民間セクター開発分野で JICA 事業に携わる意志のある方を対象に、同分野の全体像、品質・生産性向上（カイゼン）、投資促進・ビジネス環境整備、産業政策、スタートアップ支援、持続可能な観光開発、一村一品等における協力のアプローチ方法や新しい潮流など、JICA 専門家等としての活動に求められる基礎的な知見を習得して頂くことを目的としています。

本研修を通じて、より多くの方が民間セクター開発に関連する JICA 事業並びに国際協力活動に参加されることを希望します。

¹ 詳細は当機構ホームページをご参照ください。[民間セクター開発 | 事業について - JICA](#)

1. 研修コース名、研修期間、募集人数

- (1) 研修コース名：「民間セクター開発」コース
 - (2) 期間：2025年2月12日（水）～2月14日（金）
 - (3) 募集人数：30名程度
- （一般公募による参加者とは別に、JICA 内部からも機構内正規受講者として研修参加者を若干名、募集する予定。上記は機構内正規受講者を含めた人数）

2. 応募要件

本研修の応募者は、下記の全ての要件を満たす方とします。

- (1) JICA の専門家・調査団員等として国際協力事業に携わる意志があること
- (2) 研修の全日程に参加可能であること
- (3) 専門能力・経験（以下の何れかの専門能力・経験を有する方の応募を推奨する）
 - ・ 応募分野における大卒または同等以上の専門性を有すること。
 - ・ JICA海外協力隊等で中低所得国の中小企業、或いは地域のビジネスに対する協力活動を行った経験があること、または民間セクター開発分野のJICA事業に開発コンサルタントとして携わった経験があること。

※なお本研修は JICA の民間セクター開発分野に関する基礎的な理解の促進を目的とするものであり、民間連携事業（日本の民間企業を側面支援することで途上国の社会・経済上の課題解決に貢献）とは異なる分野である事に留意すること。

3. 研修会場

本研修は対面形式で [JICA 市ヶ谷ビル](#)にて実施します。

4. 研修概要

- (1) 目的

民間セクター開発²支援について、各国のニーズに適合した内容に関して柔軟に支援・助言できる人材を養成することを最終的な目的としつつ、本研修では、同分野の協力についての基本的な考え方、代表的なアプローチ方法、事例に関して理解を深めることを目標とする。また、演習を通して、案件形成に求められる開発課題の分析手法を養う。

² 民間連携事業とは異なります。

民間連携事業では、日本の民間企業による優れた技術・製品の導入や、事業への参入を側面支援することで、開発途上国が抱える社会・経済上の課題解決に貢献します。詳細は当機構ホームページをご参照ください。[民間連携事業 | 事業について - JICA](#)

(2) 日程

日	時間	講義名
2月 12日 (水)	13:30-13:35	開講挨拶
	13:35-14:10	オリエンテーション/参加者自己紹介
	14:10-15:40	テーマ①：民間セクター開発支援の変遷・概論（質疑応答込み）
	15:40-15:50	休憩
	15:50-17:20	テーマ②：投資促進・ビジネス環境整備・産業振興（質疑応答込み）
	17:20-17:30	ラップアップ・連絡事項/アンケート記入
2月 13日 (木)	09:30-09:50	1日目振り返り/2日目イントロダクション
	09:50-11:30	グループワーク①：事例を基にした案件形成（課題事例紹介・検討）
	11:30-12:30	昼食休憩
	12:30-14:00	テーマ③：スタートアップ・起業家支援（質疑応答込み）
	14:00-14:10	休憩
	14:10-15:40	テーマ④：一村一品（質疑応答込み）
	15:40-15:50	休憩
	15:50-17:20	テーマ⑤：品質・生産性向上（カイゼン）（質疑応答込み）
	17:20-17:30	ラップアップ・連絡事項/アンケート記入
2月 14日 (金)	09:30-09:50	2日目振り返り/3日目イントロダクション
	09:50-11:20	テーマ⑥：持続可能な観光開発（質疑応答込み）
	11:20-12:20	昼食休憩
	12:20-14:20	グループワーク②：事例を基にした案件形成（共同作成）
	14:20-14:30	休憩
	14:30-16:20	グループワーク③：事例を基にした案件形成（発表・討議）
	16:20-17:00	研修のまとめ・質疑応答
	17:00-17:30	閉講挨拶・修了式/アンケート記入

※研修時間は初日のみ 13:30-17:30、それ以降は 9:30-17:30 を予定しております。

※本日程は、暫定版のため変更の可能性があります。

(3) コースアドバイザー

JICA 国際協力専門員（民間セクター開発） 弓削 泰彦

5. 応募方法

以下の（２）に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」（以下、「PARTNER」という。）において人材登録してから応募してください。応募書類の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号（受付番号）を通知します。応募後、通知が届かない場合は、「人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。なお、「PARTNER」に人材登録するだけでは研修コースへの応募は完了しませんので、必ず後述（３）の応募手続きを済ませてください。

（１）「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に人材登録がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。「PARTNER」（人材登録）の URL

<https://partner.jica.go.jp/Account/HRAboutRegist>

【PARTNER 登録の注意事項】

同じく入力フォーム「プロフィールの公開」欄で「希望する」を選択し、公開先には必ず「JICA」を選択してください。

（２）応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ（<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>）からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

① 履歴書

応募に必要な「研修用履歴書」を「PARTNER」上で作成して提出してください（履歴書への写真添付は不要です）。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。ファイル名は「氏名_1 履歴書」として、PDF 化して提出してください。

② 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目（７項目目）に必ず記載をお願いいたします。ファイル名は「氏名_2 自己申告書」として、PDF 化して提出してください。

③ 推薦書

所属先のある方は必ず所属先の研修参加の了承を得てください。なお、推薦書は、書式不問です。推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してください。自営の方や所属先のない方は不要です。所属先にて応募者ご本人が代表を勤めている方も必要ありません。ファイル名は「氏名_3 推薦書」として、PDF 化して提出してください。

(3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください（予め応募書類をご準備ください）。

① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”  をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「WEB から応募する」をクリックしてください。

③ 上記（2）の応募書類を添付して PDF 化して提出してください。

【国際協力人材登録に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

以下URL、PARTNERホームページの「お問い合わせ」からお願いします。

<https://jicaps.secure.force.com/inquiryedit>

6. 応募締め切り **募集期間延長しました。**

締切日：2025年1月5日（日）→**2025年1月8日（水）23:59（日本時間）**

7. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、**2025年1月16日（木）**を目途に、下記の「PARTNER」のマイページ上で合格者の応募案件番号（受付番号）を発表します。「PARTNER」にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。書面による通知及び JICA ホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号（受付番号）は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信 BOX」で「【PARTNER】研修・セミナーへの応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

8. 修了証の発給

全日程受講された方に、研修修了証書をお渡しします。

9. 参加費

無料

10. 留意事項

(1) 書類審査を合格し受講が決定した方には、受講前に**事前課題**の提出をお願いしております。課題の内容と提出方法・期限は、合格者宛てに送付する「受講案内」に記載いたします。

(2) 本研修は途上国の民間セクター開発分野に関するものであり、民間連携事業（日本の民間企業を側面支援することで途上国の社会・経済上の課題解決に貢献）とは異なる分野であることをご理解の上ご応募ください。

(3) 研修当日の様子を当機構スタッフがビデオ撮影する予定です。撮影記録は来年度以降の研修プログラム・運営の改善と情報共有のため、当機構内部に限定して公開・閲覧されることがございます。但し、機構外部の関係者及び組織に公開・共有されることは一切ございません。予めご了承ください。

(4) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICAは一切責任を負いません。予めご了承ください。

(5) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。

(6) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。

(7) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。

(8) 受講のため必要な経費は自己負担となります。(宿泊先の紹介および斡旋は行っていないところ、あらかじめご了承ください。)

(9) 本研修では、電子データにて講義資料をご覧いただくため、対面研修の際にはノートパソコンをご持参いただくようお願いいたします。

(10) 所属先推薦書を含む応募書類に虚偽の記載が判明した場合、選考合格を取り消すとともに、修了証の発行は致しません。

以 上

様式 1 推薦書（書式不問）

様式 2 自己申告書

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の利用目的】

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報（セミナー・イベントやホームページの案内等）や、人材募集情報の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

【個人情報の取扱いについて】

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

【募集・選考に関する問い合わせ先】

独立行政法人 国際協力機構 人事部開発協力人材室（研修管理室）
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル

E-mail: hrgtc@jica.go.jp

【応募時のシステムに関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

こちらのお問い合わせフォームより <https://partner.jica.go.jp/>